

授業科目名		担当講師名		対象学年	
疾患と治療Ⅴ 小児		下村 育史 加藤 嘉一		2年次	
授業形態	単位(時間)	教室等	学期	曜日	時限
講義	(10)	2年生教室	前期	木曜日	4限目
実務経験	本科目は、医師として実務経験のある教員による講義。				
学修内容	疾患・病態生理・治療・検査について理解する 成長発達・感染症と予防接種・ハイリスク新生児・染色体異常 小児期の事故と外傷・虐待・医療制度について理解する				
到達目標	小児に特徴的な疾患の病態・治療・検査について理解する				
事前学習					

授業計画

No.	授 業 内 容
1	小児看護総論 主な小児の疾患の理解(病態生理 症状 検査) 発達と身体的特性 感染症と予防接種(麻疹・風疹・突発性発疹・水痘・百日咳・髄膜炎) 染色体異常・ハイリスク新生児・代謝生疾患(新生児マススクリーニング・糖尿病)
2	免疫・アレルギー疾患(アレルギーのメカニズム・分類・気管支喘息・免疫不全症) 呼吸器疾患(診断の手順・急性気管支炎・急性細気管支炎・肺炎) 腎・泌尿器疾患(ネフローゼ症候群・尿路感染症・水腎症)
3	神経疾患(背景と特徴・水頭症・二分脊椎・てんかん・脳性麻痺・急性脳疾患) 内分泌疾患(下垂体・甲状腺・副甲状腺・副腎・性腺疾患) 膠原病(リウマチ性疾患・SLE)
4	消化器疾患(先天性形態異常・腸重積・臍ヘルニア・陰嚢水腫・胆道閉鎖症) 循環器疾患(先天性心疾患・川崎病・後天性心疾患・ファロー四徴症) 皮膚疾患(母斑・汗疹・アトピー性皮膚炎) 眼疾患(眼科検査・結膜炎・弱視・斜視) 耳鼻咽喉疾患(外耳・中耳・咽頭・喉頭の疾患・乳児の聴力検査)
5	血液造血器疾患(止血のしくみと異常・再生不良性貧血・溶血性貧血) 悪性新生物(苦痛・病気の説明・手術・治療・家族の援助・造血器腫瘍・脳腫瘍) 運動器疾患(手術・牽引・先天性内反足・先天性筋性斜頸・骨折・先天性股関節脱臼) 事故と外傷(発達と事故・溺水・熱傷) 虐待
6	まとめ・終講テスト
履修上の要件	小児看護学1
テキスト、教材、 参考書	系統看護学講座 専門Ⅱ 小児看護学各論 医学書院
成績評価の方法	筆記試験
備考	母性・精神とあわせ疾病Ⅴの単位習得とする